

# 日本のバリアフリーは世界の非常識？

木島英登 work@kijikiji.com

## ■ 世界の交通バリアフリー

- ・鉄道、メトロ、LRT 駅員の介助は必要なのか？ 問題点解決のアプローチ。車両とホームの段差。話題のホームドア。進まないコンパクトシティとLRT。
- ・バス、BRT そもそも小さい。バス停がダメ。イスラエルでは乗客がスロープ。固定について。
- ・飛行機 船 LCC問題。手間かけすぎ。接客業は女性ばかり。ローテカー番。
- ・レンタカー、バイク 世界の事例。個人モビリティのアイデア。眼鏡と車いす。
- ・障害者割引は必要か？ 免罪符。多様な料金体系。特別配慮。面倒な手続き。不正防止。障害者って誰？
- ・道路環境 自転車とバリアフリーの関係（ドイツ鉄道、中国の街、オランダなど）信号。ロータリー。歩行者優先、自動車の締め出し。歩道と車道の境界。

## ■ 合理的配慮について

- ・要望を3つに分ける 飛行機の搭乗。駅のエレベーター。点字ブロック。優先順位の大切さ。
- ・義務と善意 線引きの重要性。勘違いする当事者。マニュアル主義からの脱却。柔軟性。
- ・不正利用の防止 車いすマーク駐車場問題 → ルール決め。当事者教育。一番便利にしない  
電車のエレベーター → メイン導線にしない
- ・介助を断る権利 専用施設の弊害。選択肢があること。当事者意見の尊重。子供じゃないんだから。

## ■ スポーツ観戦

- ・世界の事例 メジャーリーグ。NBA。プレミアリーグ。ラグビーW杯。コンフェデ杯。
- ・日本の事例 甲子園。東京ドーム。札幌ドーム。浦和レッズ。ガンバ大阪。日韓W杯。
- ・チケット販売 誰が座る？ 点ではなく線のバリアフリー。配慮と優遇の線引き。

## ■ まとめ

- ・日本の問題点 一方通行のバリアフリー。妥協点の見つけ方。対立から対話へ。
- ・情報発信の重要性 「記載がない=無い」でないことも多い。事実の公表。国際化対応。
- ・バリアフル情報 無いことは恥ではない。誹謗中傷デマのリスク管理。利用者に判断してもらう。
- ・当事者の意識改革 社会性の欠如。無知からくる不幸。様々なやり方。お互いの歩み寄り。
- ・普通好きの弊害 普通とそれ以外。多数派と排斥。健常者・障害者と分ける日本。